

神のすゝぎた

京都府
暫定登録
文化財

城陽市
指定
文化財



方位をつかさどる 陰陽道の神々

北野天満宮の近くと
ここ城陽にしかない
稀有な神像群です。

①旦椋神社(城陽市)
木造 大將軍神像(19軀のうち3軀)



はるかな富士に住まう 神仏習合の女神

富士山を光背にあらわし、
かわいい2匹の猿が足もとに。
女神が頭上にいたたくのは、
来迎する阿弥陀さまです。

②極楽寺(城陽市)
木造 女神立像

生き生きと躍動する 鎮守さまの聖獸

鎌倉時代の伝統をくむ、筋肉質な表現がみどころ。
ツノがある方が「狛犬」です。



③中天満神社(城陽市) 木造 獅子・狛犬



京都府
暫定登録
文化財

後ろからも必見! 小さな平安時代の不動明王

最近発見された、高さ20センチほどの優品。
巻髪がふちどる襟足は、唯一無二の特徴です。



頭部(背面)

⑤西福寺(井手町井手)
木造 不動明王坐像

仮のかけら



遺跡からめざめた 古代仏の輝き

昭和50年発見。
城陽市最古の仏像です。

④久世廃寺跡出土(城陽市)
銅造 誕生釈迦仏立像

寺外
初公開!

井手町
指定
文化財

おしゃれな渦巻き髪 千年を生きた木彫仏

井手町最古の仏像。
衣のひだのシャープな彫りも魅力です。



⑤西福寺(井手町井手)
木造 聖観音立像

